

まちづくり・未来ワークショップ
—第2回のまとめ—

平成22年12月

光市政策企画部

1. まちづくり・未来ワークショップ第2回の概要

<テーマ>

光市の重点施策と役割分担を提案しよう

【グループワークの内容】

前半：重点施策・取組を提案しよう：テーマ 「取組の提案」

- ・弱みを改善する取組を提案
- ・強みを活かした取組を提案

後半：取組の役割分担を考えよう：テーマ 「取組の役割分担」

- ・改善施策の役割分担
- ・成長施策の役割分担
- ・5年後のまちの姿を提案

【日時】

- ・平成22年11月13日（土） 午後1時から午後4時まで

【場所】

- ・光市総合福祉センター「あいぱーく光」

2. まちづくり・未来ワークショップ第2回の結果

【提案内容一覧】

グループ	重点的な取組		5年後のまちの姿
1班:「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」	改善施策	高齢者の買い物支援	誰もが買い物に困らないまち
	成長施策	自然環境を活かした健康増進のまちづくり	うまいもの食べて、生きがいを感じて、楽しく、自然を満喫して、健康に暮らせるまち
2班:「地域や経済に元気があふれる光市」	改善施策	企業をまきこんだ地域の活性化とつながり強化	地域がそれぞれの顔をもってつながりあうまち
	成長施策	豊かな自然環境・地域性を生かした観光立市	観光倍増!
3班:「安全・安心で潤いに満ちた光市」	改善施策	くうねるところにすむところ	市民と行政の連携がうまく行っている 光かがやく人と地下(ぢげ) 安全安心の地下(ぢげ) 地下(ぢげ)の暮らし 自助・共助・公助 孤独な人はいない すばらしい光市
	成長施策	地域コミュニティ・自然コミュニティ	愛市精神 市民の意識が向上している(共存・共栄) 地域イベント中心のクリーン作戦(各コミュニティごと) 光かがやく人と地下(ぢげ) お互いに分かる・関心持てる地下(ぢげ) おたがいさま・ありがとうの地下(ぢげ)
4班:「心豊かでたくましい人を育む光市」	改善施策	人間関係をつくる為の公民館・教育施設の活用方策	町全体がお友達 独自性のある公民館を中心に人間関係が良くなる 点が線に、各地が結ばれる 子供のことを、未来をもっと考えるようになる それぞれの人が個性豊かに伸び伸びと生きることの出来るまち
	成長施策	“光の宝”人材の活用・交流	生きがい・楽しみを持って生活している 市民みんなが先生 他に誇れる光市 開かれた学校が推進され、人の垣根のないまち

ここでの「地下(ぢげ)」とは、「地域住民」が自主的に「地域づくり」に取り組むことをいいます。

まちづくり・未来ワークショップ ー第2回のまとめー

1 班：「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」【福祉・医療対策など】

重点施策・取組を提案しよう

弱みを改善する取組	
すぐできること	
ハード面 ↑	施設へ活用
	空施設を活用した集いの場づくり
	若い人の集いの場づくり
	他世代の集いの場
	若者の子育て環境、子育て世代の悩み
	高齢者の生活・買物支援
	相乗り買い物
	移動販売（コープ等の配達との連携など）
	身近に店をつくる
	となり組など将来の福祉関係者の枯渇に対する対策
	環境福祉の充実（人間の生きる力を引き出す）
	園芸福祉（市民園芸）、体験ツアー（花壇作り・野菜作り）
	ボランティア活動に参加される方の高齢化
	自然に親しむ機会づくり（子供の環境学習、川遊び・昆虫採集）
	ボランティアの支援 ボランティアと支援を必要とする人を繋ぐシステム
	ボランティア活動内容を若い人達に知らせる学校等へ講演
興味を持つ情報提供などにより意識を変える	
ソフト面 ↓	活動に参加する若者を増やす（ボランティアの横のつながり）
	子育て中の若い人が参加してみようと思う環境を作る
	ボランティアのシステムづくり、つなぎ手を支援するネットワークづくり
時間がかかること	
ハード面 ↑	押しボタン信号機に点字ブロックのセット（ドブラー式を含む）
	歩行者用と自転車専用のセパレート歩道
	買物が遠くなってしまった地域の増加
	情報リテラシーの（情報を使いこなす能力）改善
	弱者への理解（理解できなければ付き合いにつながらない）
ソフト面 ↓	子供の野外教育、社会貢献
	障害者理解について講座を開く
	福祉員の教育研修を充実する（ケアマネ不足）

「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」 【福祉・医療対策など】～弱みを改善する取組～

1班

時間がかかること

すぐできること

ソフト面 ← → ハード面

弱者に対する認識、弱者理解が第一
理解できなければ付き合いにつながらない

弱者への理解

障害者理解について講座を開く

子供の野外教育、社会貢献

福祉員の教育研修を充実する
(ケアマネ不足)

情報リテラシーの(情報を使いこなす能力)改善

歩行者用と自転車専用のセパレート歩道

押しボタン信号機に点字ブロックのセット
(ドブラー式を含む)

買物が遠くなってしまった地域の増加

ボランティア活動が少人数である活動に参加する若者が少ない

ボランティアの支援
ボランティアと支援を必要とする人を繋ぐシステム

となり組
将来の福祉関係者の枯渇に対する対策

高齢者の生活・買物

相乗り買い物

施設へ活用

ボランティアの少人数
(ボランティアの横のつながり)

ボランティア活動内容を若い人達に知らせる
学校等へ講演

ボランティア活動に参加される方の高齢化

移動販売

身近に店をつくる

コープ等の配達のあるものとの連携
(情報を皆に)

子育て中の若い人が参加してみようと思う環境を作ってみる

自己中心の年代の意識を変える
(興味を持つものに情報提供)

若者の子育て環境

集いの場が少ない
空施設の活用

ボランティアのシステム作り
(ネットワークづくり)
つなぎ手を支援するネットワーク

自然に親しむ機会づくりが少ない

環境福祉の充実
(人間の生きる力を引き出す)

子育て世代の悩み

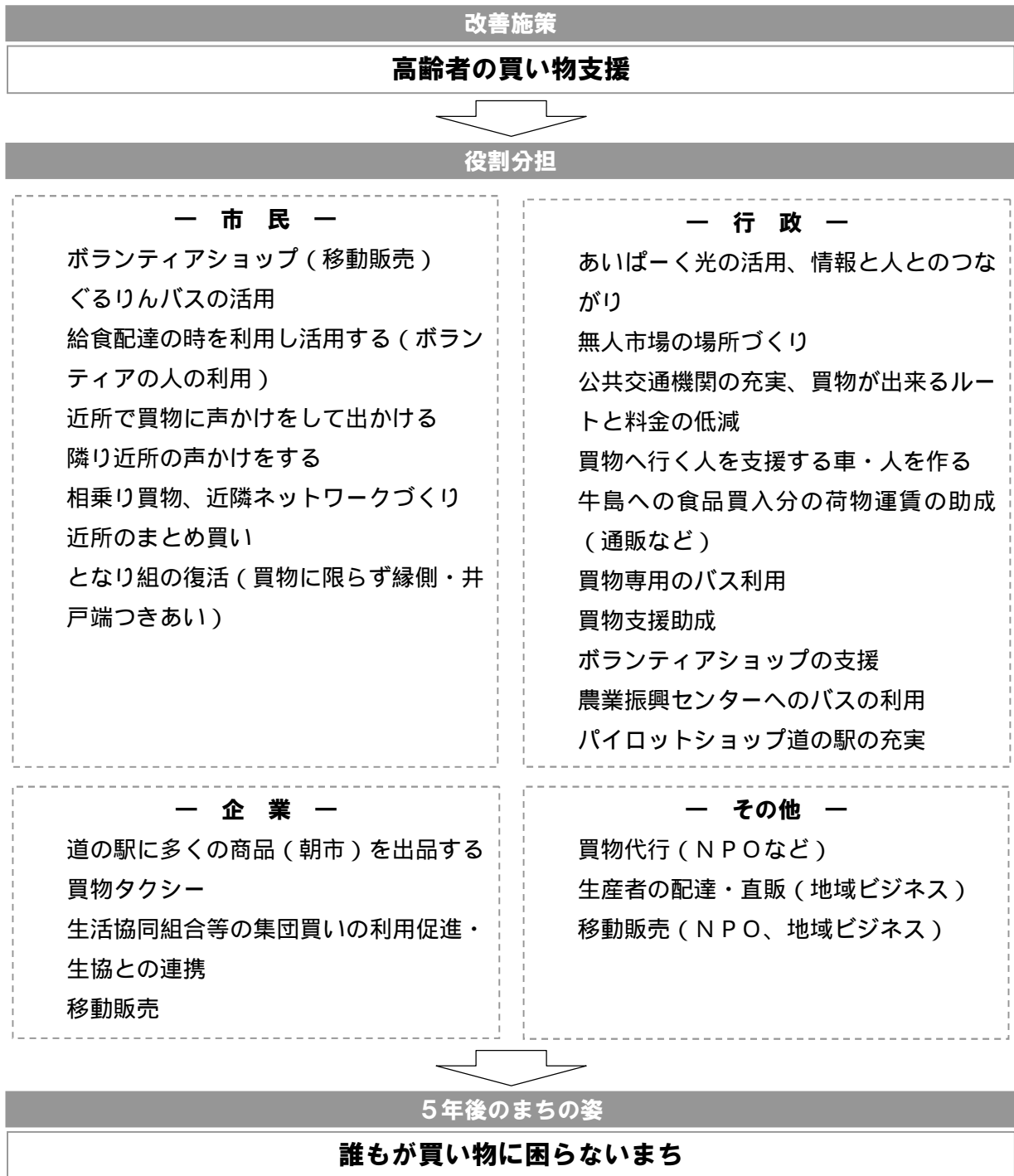
他世代の集いの場

若い人の集いの場づくり

子供の環境学習、川遊び・昆虫採集

園芸福祉(市民園芸)
体験ツアー(花壇作り・野菜作り)

取組の役割分担を考えよう



1 班：「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」【福祉・医療対策など】

重点施策・取組を提案しよう

強みを活かした取組		
すぐできること		
ハード面 ↑	あいぱーく光の活用	
	浅江・島田のぐるりんバスのあいぱーくへの乗り入れ	
	市営バスの一律料金（料金を下げて乗客倍を増やす）	
	年寄地域の調査とぐるりんバスの巡回の拡大	
	冠山総合公園にホテルの飼育を拡大し、子供ホタレンジャーを組織する	
	冠山公園を十分に活かす	
	パイロットショップの充実（道の駅）	
	安心安全な豊かな海の幸や食の調達、	
	市内各所に直販市場、海の幸・山の幸の朝市の開催（月2回）	
	地産地消（6次産業に繋げていく指針・指導体制）	
	挨拶運動（地域の子供は、地域の宝 大人の方から挨拶をする）	
	子供見守隊活動内容のHPの作成	
	ボランティア活動（縦の繋がりから横の繋がりへ）	
	障害者理解の講座開設	
健康増進の為に、色々な講演会・勉強会を開く		
情報の共有		
ソフト面 ↓		
時間がかかること		
ハード面 ↑	冠山公園の充実施設を増やして親しみやすくする	
	光の地形を活かした商業施設・健康増進とつながる施設を作る	
	海・山・川周辺を利用して、イベントを開き若者が集う場を多く作る	
	空き施設を割り出し、みんなが集う場として活用する（無料）	
	森林浴・ウォーキングコース・海を組み合わせ自然と親しむプログラム・コース	
	子供・大人・老人の自然観察をする為の、ピオトープの造成	
	グリーンツーリズムの計画づくり	
	花壇コンクール・園芸福祉へ育てる	
	自然環境の良さを活かして、癒す力のあるまち	
	食も景観もPR・体験	
	ソフト面 ↓	
	自然の昆虫・植物のマップの作成	
	休日診療への歯科の導入	
	社協ボランティアセンターの充実	

「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」
【福祉・医療対策など】～強みを活かした取組～

1班

時間がかかること

森林浴・ウォーキングコース・海を組み合わせ自然と親しむプログラム・コース

子供・大人・老人の自然観察をする為の、ビオトープの造成

自然環境の良さを活かして、癒す力のあるまち

食も景観もPR・体験

自然の昆虫・植物のマップの作成

海・山・川周辺を利用して、イベントを開き若者が集う場を多く作る

冠山公園の充実施設を増やして親しみやすくする

花壇コンクール・園芸福祉へ育てる(賞の取り合いでなく、園芸療法(植物の効用)へと繋げる)

グリーンツーリズムの計画づくり

社協ボランティアセンターの充実

休日診療への歯科の導入

光の地形を活かした商業施設・健康増進とつながる施設を作る

空き施設を割り出し活用する(無料・集う為)

ソフト面

ハード面

情報の共有

子供見守隊活動内容のHPの作成

ボランティア活動
縦の繋がりから横の繋がりへ

障害者理解の講座開設

健康増進の為に、
色々な講演会・勉強会を開く

安心安全な食の調達・地産地消(6次産業に繋げていく指針・指導体制)

挨拶運動
地域の子供は、地域の宝
大人の方から挨拶をする

パイロットショップの充実(道の駅)

海の幸・山の幸の朝市の開催(月2回)

ぐるりんバス
年寄地域の調査・巡回の拡大

冠山総合公園にホテルの飼育を拡大し子供ホテルンジャーを組織する

冠山公園を十分に活かす(現在以上)

安心安全な豊かな海の幸(住民にとっても)市内各所に直販市場

あいぱーく光の活用
浅江・島田のぐるりんバスのあいぱーくへの乗り入れ(情報も含めたコミュニティ)(あいぱーく中心の循環)

市営バスの一律料金
料金を下げて乗客倍を増やす

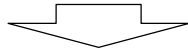
2つの病院間バスの運行見直し

7

すぐできること

取組の役割分担を考えよう

成長施策
自然環境を活かした健康増進のまちづくり



役割分担

－ 市民 －

総合公園等を利用してイベントを企画し、積極的に参加する
 グリーンツーリズムの宿
 漁泊・農泊体験型休暇
 漁業産直を絶やすことのない体制を確立（魚市場は閉鎖しない）
 親子で参加する
 広い交流が出来るように、年配の人とも交流する
 子供会を充実させて、祭り・行事などへの参加を積極的にする
 ウォーキング・森林浴体験の場づくり

－ 企業 －

滞在型休暇の宿
 地産地消を効率よく地元消費者へ提供できるシステム（6次産業に繋げる指導）

－ 行政 －

ひかり環境・健康ウォーキングマップのコースを市のイベントに取入れる
 イベントを盛り上げる為、出店を積極的にする
 御手洗湾の釣り場の為の漁礁の復活
 車椅子での森林浴移動が楽に出来る道づくり
 花壇コンクールの園芸福祉への適用
 自然敬愛都市（自然敬愛スポーツ、自然敬愛産業・農業・漁業）
 象鼻ヶ岬海岸の磯場の整備（磯遊び）
 大和地方の棚田の整備とPR
 地場産産直市場、市内各所にプチパイロットショップ
 空き施設の情報公開・施設の無料開放
 指導者を養成して場を多く作る
 観光（資源・歴史・文化）を基軸とした「まちづくり」体験ツアー（農業・漁業）
 市民農園の造成、ビオトープの造成
 休畑の市民農園（畑）化を増やす
 栄養指導・献立作成などのPR・HPを作る
 牛島の小中学校跡地を釣り客の民宿に活用（住民のグループで民宿経営）
 自然観察・植物・昆虫のマップづくり
 自然観察ツアーの計画



5年後のまちの姿

うまいもの食べて、生きがいを感じて、楽しく、自然を満喫して、健康に暮らせるまち

まちづくり・未来ワークショップ ー第2回のまとめー

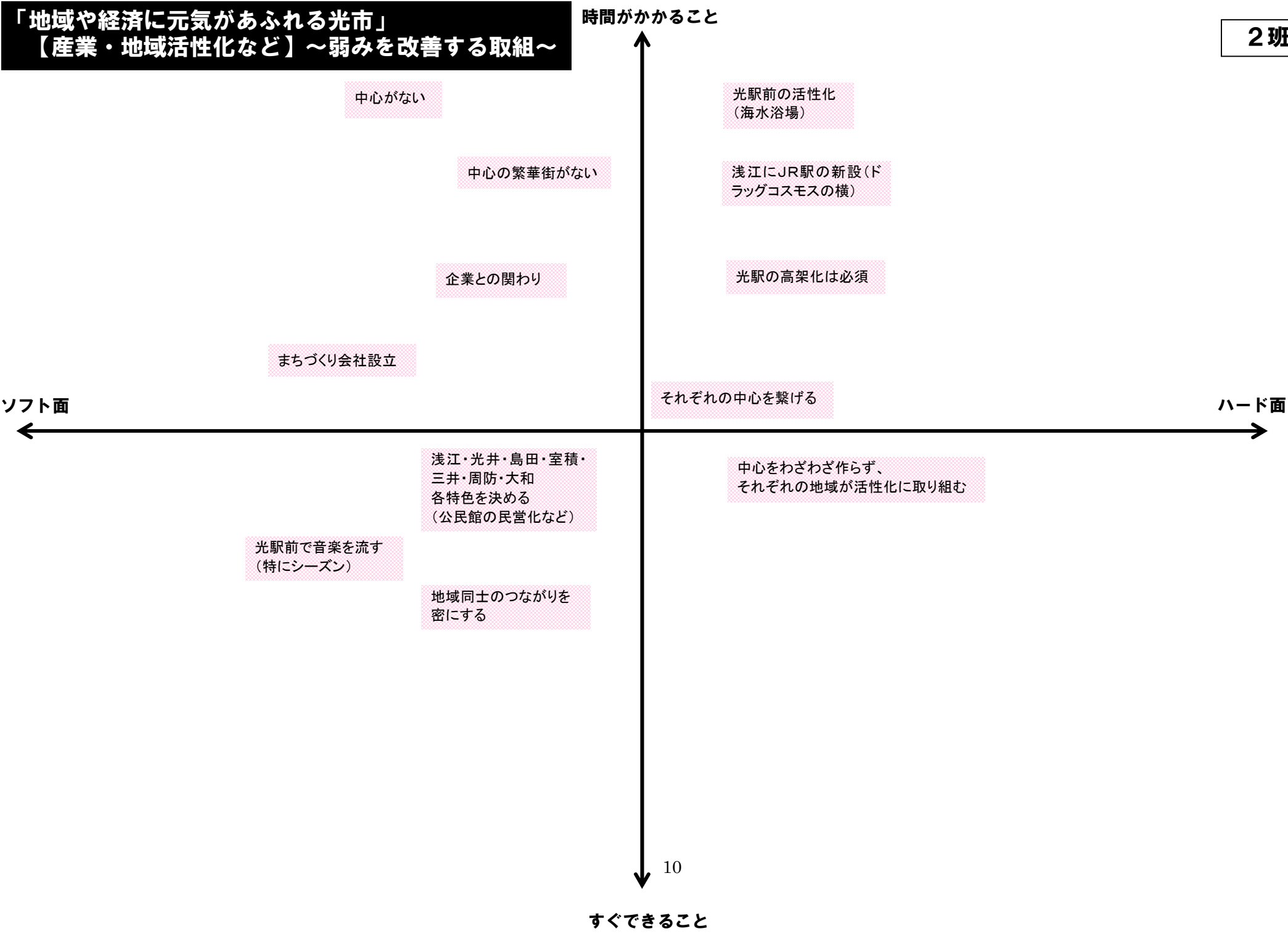
2班：「地域や経済に元気があふれる光市」【産業・地域活性化など】

重点施策・取組を提案しよう

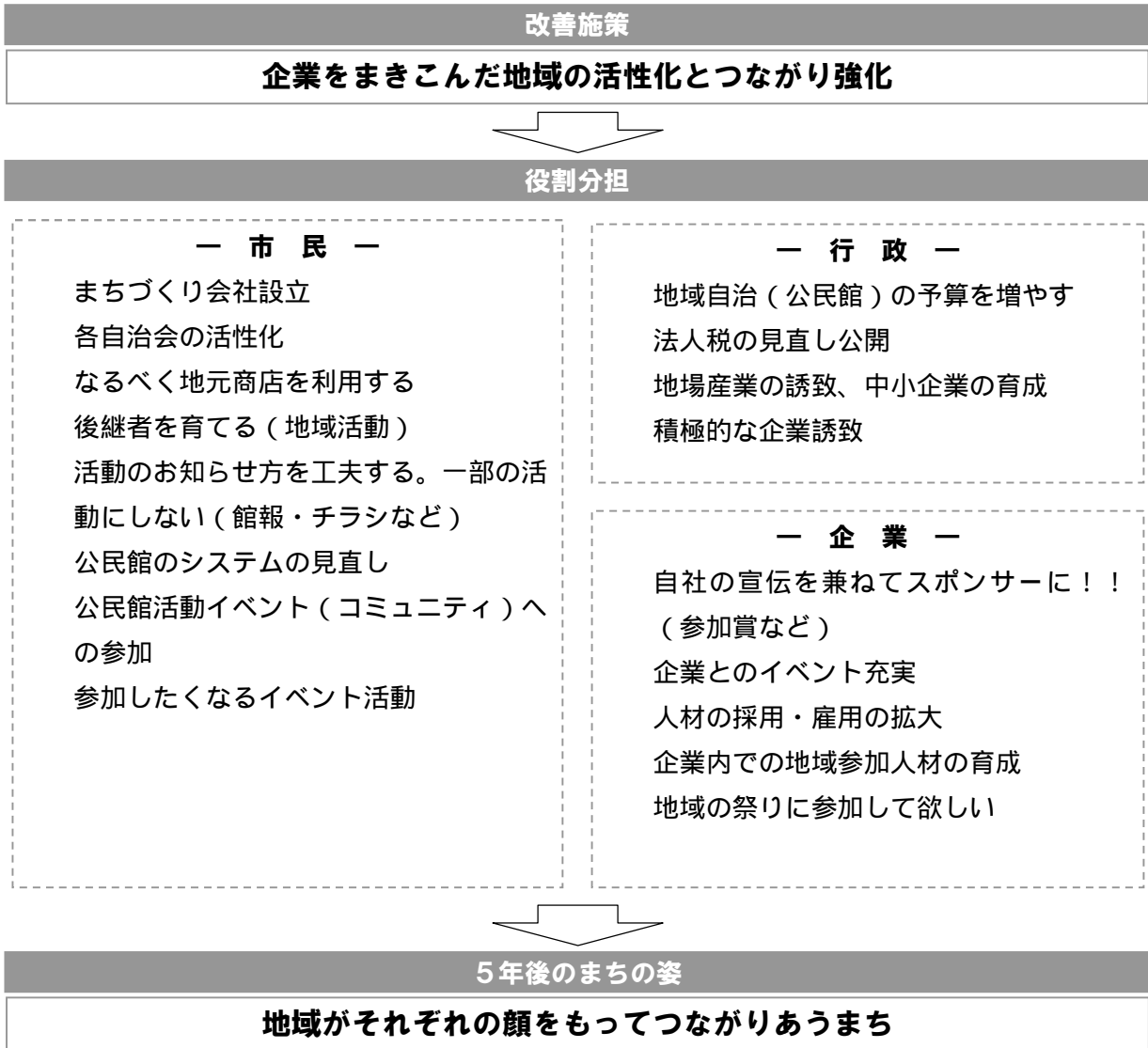
弱みを改善する取組	
すぐできること	
ハード面 ↓ ソフト面	中心をわざわざ作らず、それぞれの地域が活性化に取り組む
	浅江・光井・島田・室積・三井・周防・大和各特色を決める（公民館が民営化）
	地域同士のつながりを密にする
	光駅前で音楽を流す（特にシーズン）
時間がかかること	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	光駅前の活性化（海水浴場）
	浅江にJR駅の新設（ドラッグコスモスの横）
	光駅の高架化は必須
	それぞれの中心を繋げる
	中心がない
	中心の繁華街がない
	企業との関わり
	まちづくり会社設立

**「地域や経済に元気があふれる光市」
【産業・地域活性化など】～弱みを改善する取組～**

2班



取組の役割分担を考えよう



2班：「地域や経済に元気があふれる光市」【産業・地域活性化など】

重点施策・取組を提案しよう

強みを活かした取組	
すぐできること	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	道の駅を国道沿いに作る
	コバルトラインを利用したマラソン大会（人々を呼ぶ手段）
	豊かな自然環境を活かす
	通年で海洋レジャーに来る人の受入れ態勢が要る
	島田川河川「菜の花」イベント
	中心がないので、それぞれの地域が頑張っている
	自主運営をスムーズにするため、市は公民館の予算を増やす
	水道水が良質アピール
	おっぴい都市宣言が広まっている「子供にやさしい街」
	子育て中の家族を光市に住むPR
時間がかかること	
ハード面 ↓ ソフト面	海水浴場と冠山をつなぐ
	国体のPRを生かす やりっぱなしにしない
	大きなイベント・プロ野球キャンプなど

「地域や経済に元気があふれる光市」
【産業・地域活性化など】～強みを活かした取組～

2班

時間がかかること

すぐできること

ソフト面

ハード面

大きなイベント
プロ野球キャンプなど

道の駅を
国道沿いに作る

コバルトラインを利用した
マラソン大会
(人々を呼ぶ手段)

おっばい都市宣言
が広まっている
「子供にやさしい街」

中心がないので、
それぞれの地域が
頑張っている

子育て中の家族を
光市に住むPR

自主運営をスムーズ
にするため、市は公民館
の予算を増やす

豊かな自然環境を
活かす

海水浴場と冠山をつなぐ

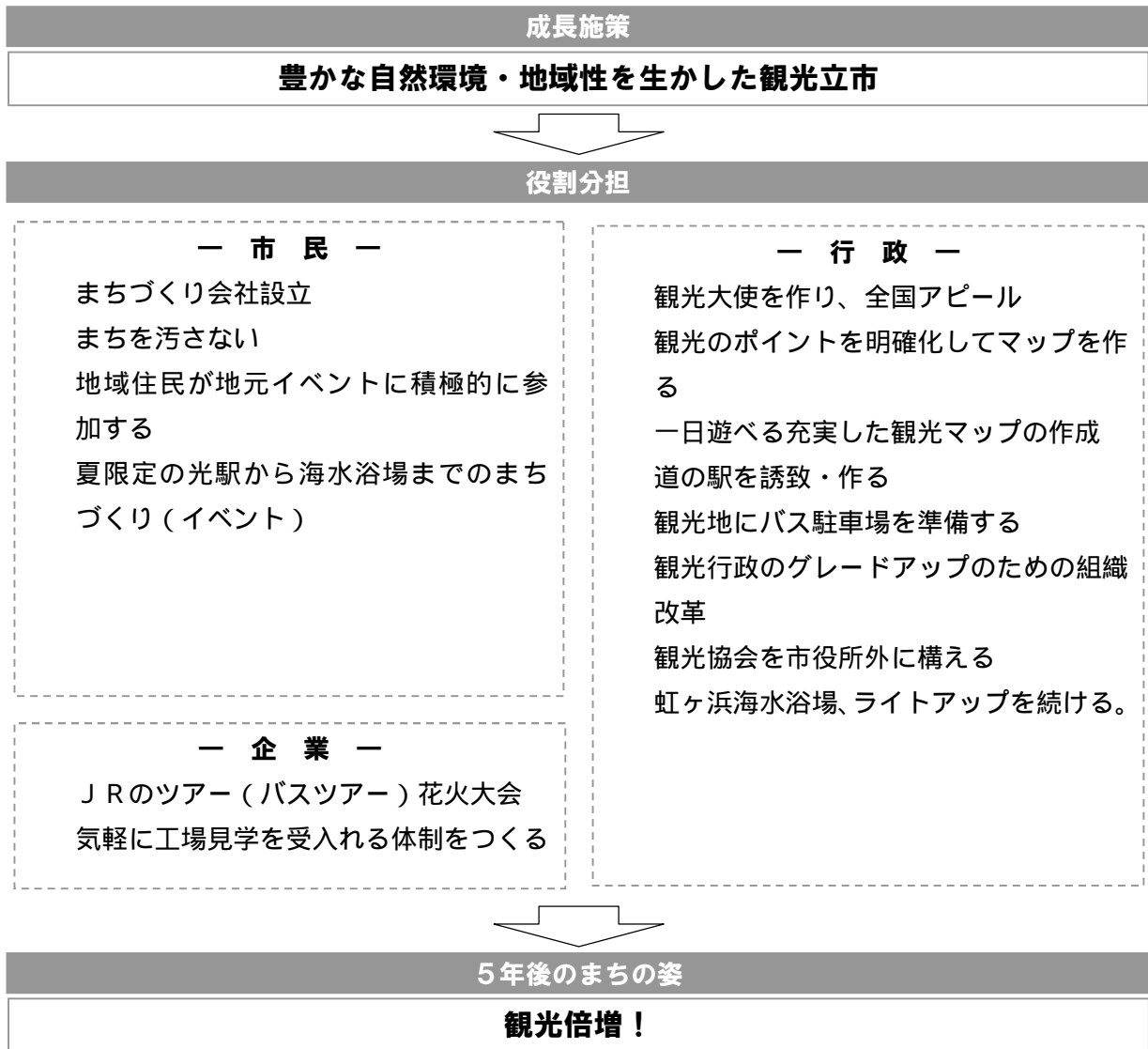
通年で海洋レジャー
に来る人の受入れ態勢
が要る

国体のPRを生かす
やりっぱなしにしない

水道水が良質アピール

島田川河川
「菜の花」イベント

取組の役割分担を考えよう



まちづくり・未来ワークショップ ー第2回のまとめー

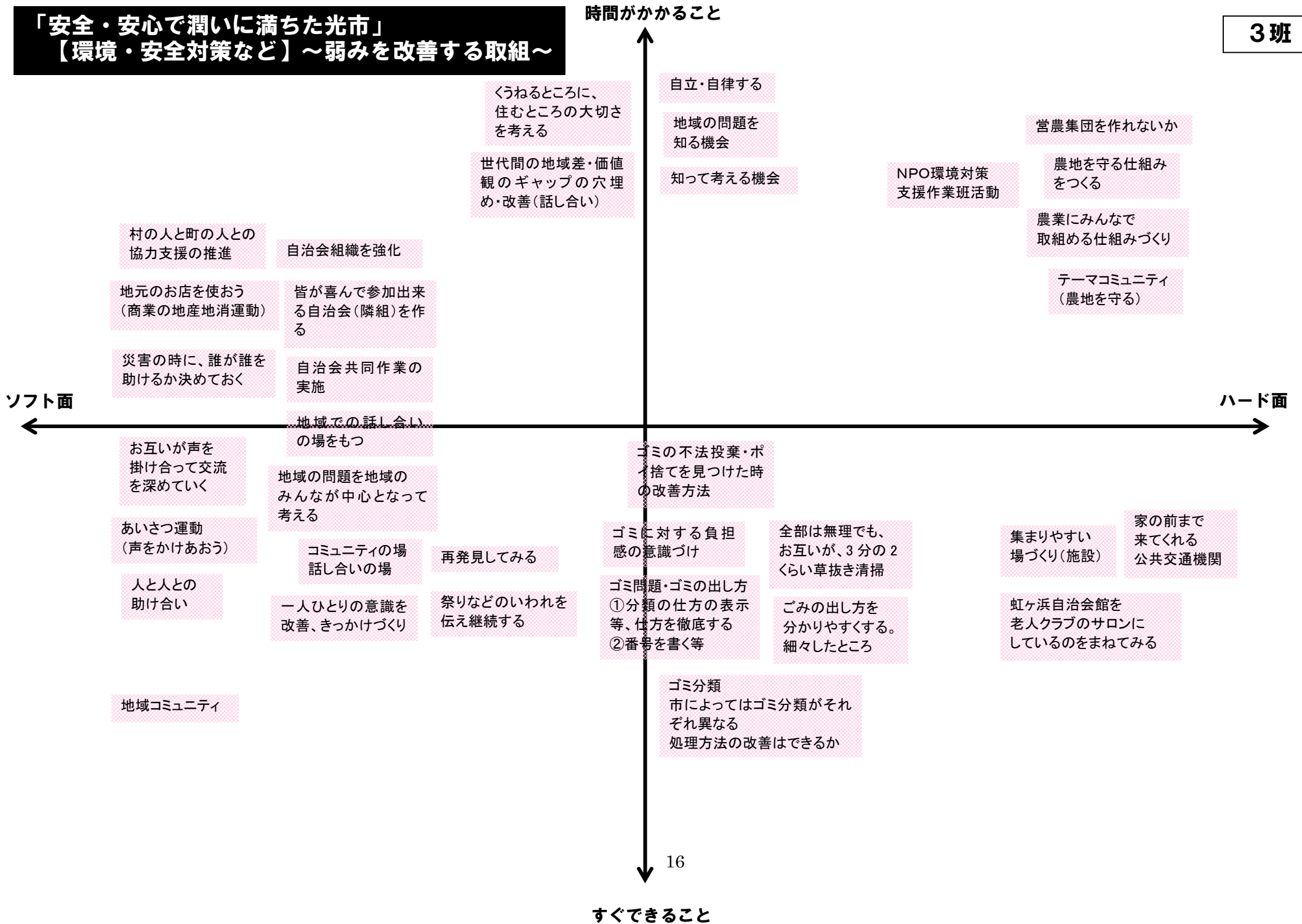
3班：「安全・安心で潤いに満ちた光市」【環境・安全対策など】

重点施策・取組を提案しよう

弱みを改善する取組	
すぐできること	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	家の前まで来てくれる公共交通機関
	集まりやすい場づくり（施設）
	虹ヶ浜自治会館を老人クラブのサロンにしているのをまねてみる。
	全部は無理でも、お互いが、3分の2くらい草抜き清掃
	ごみの出し方を分かりやすくする 分類の仕方の表示等、仕方を徹底する 番号を書く等
	ゴミ分類、市によってはゴミ分類がそれぞれ異なる。処理方法の改善
	ゴミの不法投棄・ポイ捨てを見つけた時の改善方法
	ゴミに対する負担感の意識づけ
	再発見してみる
	祭りなどのいわれを伝え継続する
	地域での話し合いの場を・コミュニティの場
	地域の問題を地域のみんなが中心となって考える
	一人ひとりの意識を改善、きっかけづくり
	あいさつ運動、お互いが声を掛け合って交流を深めていく
	人と人との助け合い、地域コミュニティ
時間がかかること	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	営農集団を作る
	農地を守る仕組みづくり、農業にみんなで取組める仕組みづくり
	テーマコミュニティ（農地を守る）
	NPO環境対策支援作業班活動
	自立・自律する
	地域の問題を知る機会、知って考える機会づくり
	くうねるところ、住むところの大切さを考える
	世代間の地域差・価値観のギャップの穴埋め・改善
	自治会組織を強化
	皆が喜んで参加出来る自治会（隣組）を作る
	自治会共同作業の実施
	村の人と町の人との協力支援の推進
	地元のお店を使う（商業の地産地消運動）
災害の時に、誰が誰を助けるか決めておく	

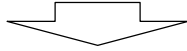
「安全・安心で潤いに満ちた光市」
【環境・安全対策など】～弱みを改善する取組～

3班



取組の役割分担を考えよう

改善施策
くうねるところにすむところ



役割分担

— 市民 —

地下ワークショップ
 光市住民・市民参画
 実践体制づくり（役割分担）
 地域住民からリーダーを選ぶ
 誰も「その他大勢」にしない
 みんなご近所さん意識をもつ
 良さそうな取組みを真似してみる
 組織に頼らない意識・知恵と工夫と団結力
 まずやってみる
 自分で考え、自分で行動始める
 進んで参加（事例の提示に対して意見を
 する）
 防災コミュニティを有効活用
 ゴミ問題への取組み

— 行政 —

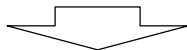
地下ワークショップの支援
 お金と知恵と汗
 コミュニティへ権限と予算
 議会・議員さんは市全体を考える。地域
 は住民で考える
 必ず意見を尊重する（聞きとり）
 コミュニティバス運行
 買い物・ぐるりん・病院の目的別バス

— 企業 —

地域活動・行事への理解協力支援
 地域のコミュニティに協力してもらおう
 （人と資金）
 プロボノ奨励（知的ボランティア）

— その他 —

先進地域との連携
 ライフワークバランス（社会全体）



5年後のまちの姿

- 市民と行政の連携がうまく行っている
- 光かがやく人と地下
- 安全安心の地下
- 地下の暮らし
- 自助・共助・公助
- 孤独な人はいない
- すばらしい光市

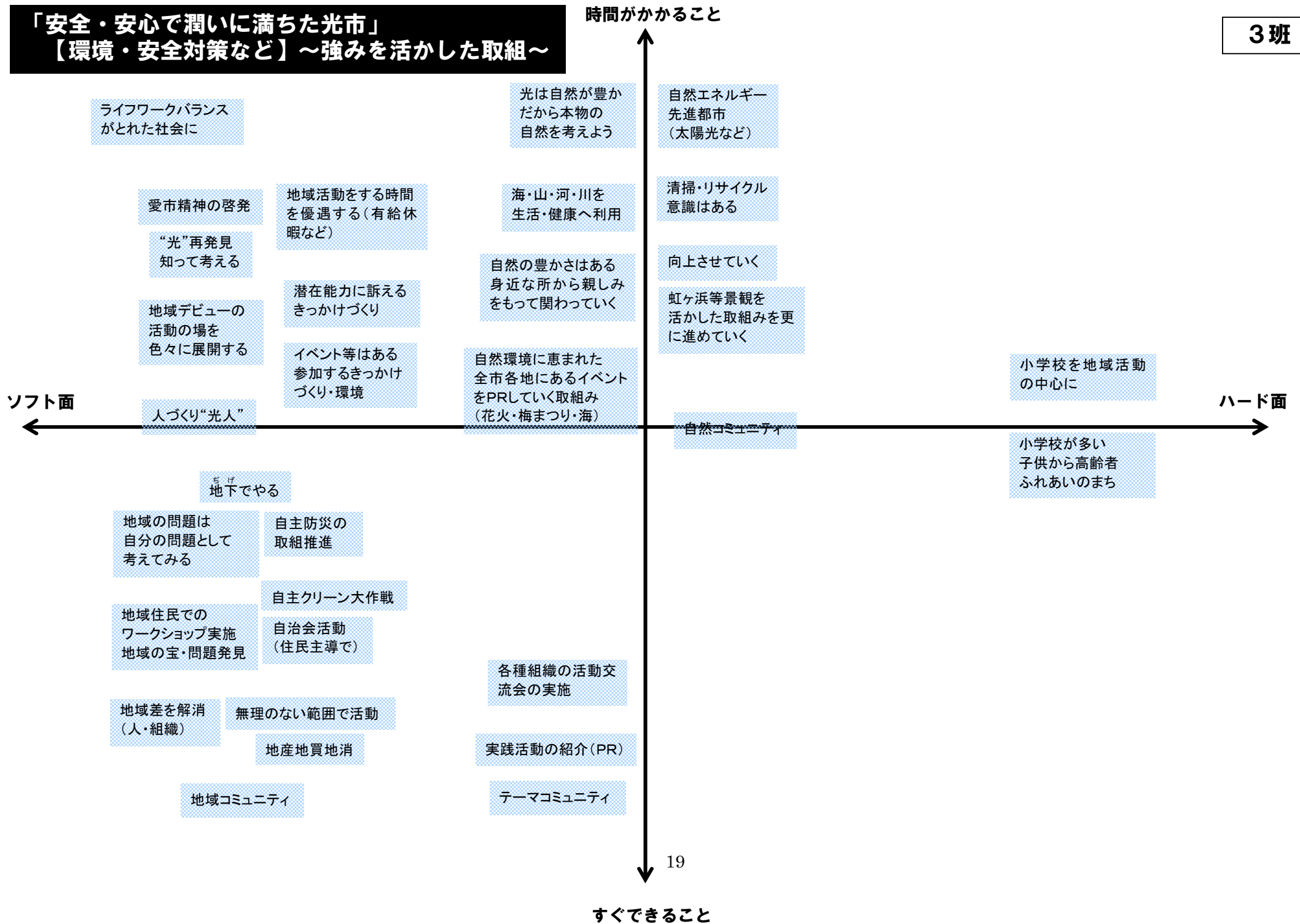
3班：「安全・安心で潤いに満ちた光市」【環境・安全対策など】

重点施策・取組を提案しよう

強みを活かした取組	
すぐできること	
ハード面	小学校を利用して子供から高齢者ふれあいのまち
	自然コミュニティ
	各種組織の活動交流会の実施
	実践活動の紹介（PR）
	自主防災の取組推進
	自主クリーン大作戦
	住民主導で自治会活動
	無理のない範囲で活動
	地産地買地消
	地下でやる
ソフト面	地域の問題は自分の問題として考えてみる
	地域住民でのワークショップ実施・地域の宝・問題発見
	地域差を解消（人・組織）
	テーマコミュニティ、地域コミュニティ
時間がかかること	
ハード面	地域活動の中心として小学校を利用
	清掃・リサイクル意識はあるので向上させていく
	虹ヶ浜等の景観を活かした取組みを更に進めていく
	自然エネルギー先進都市（太陽光など）
	光は自然が豊かだから本物の自然を考えよう
	海・山・河・川を生活・健康へ利用
	自然の豊かさはある身近な所から親しみをもって関わっていく
	自然環境に恵まれた全市各地にあるイベントをPRしていく取組み（花火・梅まつり・海）
	地域活動をする時間を優遇する（有給休暇など）
	潜在能力に訴えるきっかけづくり
ソフト面	イベント等はあるので参加するきっかけづくり・環境
	愛市精神の啓発
	“光”再発見、知って考える
	地域デビューの活動の場を色々に展開する
	ライフワークバランスがとれた社会
	人づくり“光人”

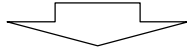
「安全・安心で潤いに満ちた光市」
【環境・安全対策など】～強みを活かした取組～

3班



取組の役割分担を考えよう

成長施策
地域コミュニティ・自然コミュニティ



役割分担

— 市民 —

地下ワークショップ・地下^{ちげ}で運営出来る
ところはやってみる
地域主導型クリーン大作戦
年代別の対話と協力
親だけでなく大人が率先して活動すれば子供も参加する
自然体験交流
景観に配慮した活動を進める
里山を守る
自然敬愛都市宣言を再認識
誇りの持てる森づくり・里づくり

— 行政 —

行政のタテ割り解消
地域別に公共施設の見直し（小学校）
小中学校と公民館の利用
雑草を生かし、花壇を見直す
作られた公園より自然公園へ

— 企業 —

光市民（光人）の精神・気持ちで取組み
自然地域活動に積極的な取組み参加・参画
里山整備に協力する
休耕田、荒地にPR札を立て整備する

— その他 —

市民・企業・行政も目線を広くする
愛市精神啓発



5年後のまちの姿

- 愛市精神
- 市民の意識が向上している（共存・共栄）
- 地域イベント中心のクリーン作戦（各コミュニティごと）
- 光かがやく人と地下^{ちげ}
- お互いに分かる・関心持てる地下^{ちげ}
- おたがいさま・ありがとうの地下^{ちげ}



まちづくり・未来ワークショップ ー第2回のまとめー

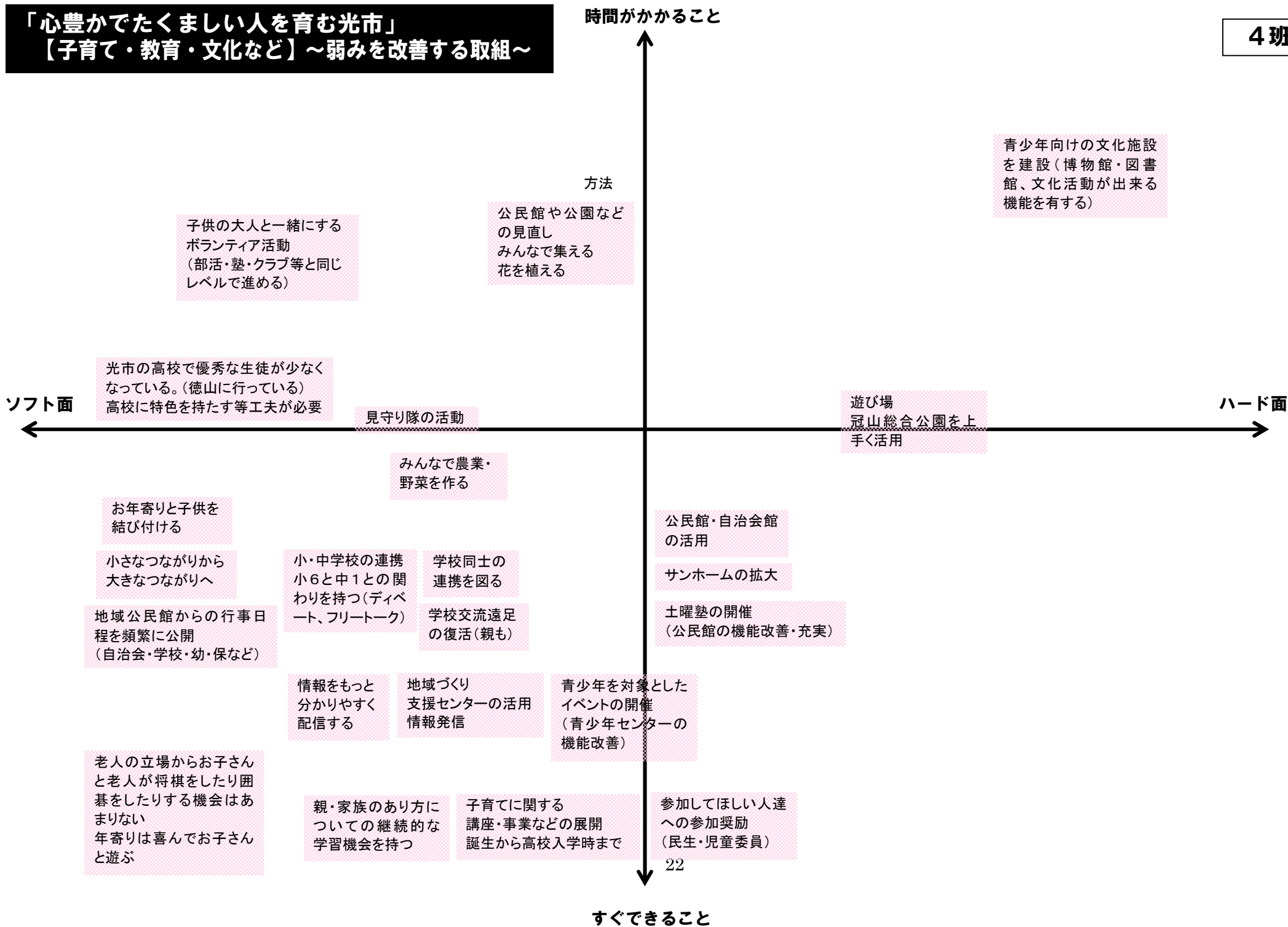
4班：「心豊かでたくましい人を育む光市」【子育て・教育・文化など】

重点施策・取組を提案しよう

弱みを改善する取組	
すぐできること	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	公民館・自治会館の活用
	サンホームの拡大
	土曜塾の開催（公民館の機能改善・充実）
	参加してほしい人達への参加奨励（民生・児童委員）
	博物館・図書館、文化活動が出来る機能を有する青少年向けの文化施設を建設
	子育てに関する講座・事業などの展開（誕生から高校入学時まで）
	みんなで農業・野菜を作る
	学校同士の連携を図る
	学校交流遠足の復活（親も）
	地域づくり支援センターの活用情報発信
	小・中学校の連携、小6と中1との関わりを持つ（ディベート、フリートーク）
	情報をもっと分かりやすく配信する
	親・家族のあり方についての継続的な学習機会を持つ
	お年寄りと子供を結び付ける
	小さなつながりから大きなつながりへ
地域公民館からの行事日程を頻繁に公開（自治会・学校・幼・保など）	
老人の立場からお子さんと老人が将棋をしたり囲碁をしたりする機会はあまりない	
時間がかかること	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	青少年を対象としたイベントの開催（青少年センターの機能改善）
	遊び場・冠山総合公園を上手く活用
	公民館や公園などの見直し（みんなで集える、花を植える）
	見守り隊の活動
	子供の大人と一緒にするボランティア活動（部活・塾・クラブ等と同じレベルで進める）
光市の高校で優秀な生徒が少なくなっているため、高校に特色を持たず等工夫が必要	

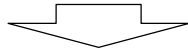
「心豊かでたくましい人を育む光市」
【子育て・教育・文化など】～弱みを改善する取組～

4班



取組の役割分担を考えよう

改善施策
人間関係をつくる為の公民館・教育施設の活用方策



役割分担

— 市民 —

<企画>
土曜塾の開催
昔の遊び塾
花を植える・畑を作る・食べ物を作る(料理)

<参加>
積極的に活動に参加
光まつりで各公民館のPR(パレード)・地域性のある催し物を出す参加
子供を企画・運営に参画させる

— 行政 —

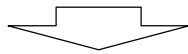
<企画>
大人の勉強企画
利用手続き簡単にする
牛島で交流会・体験学習
小学6年生と中学1年生との連携
子供の居場所となる意味から、色々な内容を有する講座を企画する
交流遠足の復活・親も地域の人と一緒に

<場>
公園をもっと子供達の遊びやすい場所へ
冠総合公園ステージ(ダンス・音楽)発表・屋根付き
光市の高校に情報処理科の新設

<情報>
公民館行事の情報公開(頻繁に)

— 企業 —

<企画>
中学生への体験学習の推進
見学会実施



5年後のまちの姿

- 町全体がお友達
- 独自性のある公民館を中心に人間関係が良くなる
- 点が線に、各地が結ばれる。
- 子供のことを、未来をもっと考えるようになる
- それぞれの人が個性豊かに伸び伸びと生きることの出来るまち



4班：「心豊かでたくましい人を育む光市」【福祉・医療】

重点施策・取組を提案しよう

強みを活かした取組	
すぐできること	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	子供がいるから学校がある 地域が元気になる
	特色ある高校をつくる
	学校の空き教室の利用（お年寄りも学校へ）
	高齢者の知識・体験の活用
	公民館活動の企画運営に中高生を参画させる
	ふるさとウォーキング・ハイキングなどをする(光の良さを感じることが出来る)
	市民が集う場所でアピール
	大人も子供もふるさと学習が出来る（自然・まつり・人が揃っている）
	個々の素晴らしい人や定年になられた方の活動の場を設ける
	子供と大人の交流
中学生リーダーの活動を光市全体への発信	
時間がかかること	
小 中 高 生	峨嵋山・普賢寺の観光資源としての活用
	中学生ジュニアリーダー活動の充実・発展（指導者の育成）

「心豊かでたくましい人を育む光市」
【子育て・教育・文化など】～強みを活かした取組～

4班

時間がかかること

すぐできること

ソフト面

ハード面

中学生ジュニアリーダー
活動の充実・発展
(指導者の育成)

個々の素晴らしい人
や定年になられた方
の活動の場を設ける

大人も子供もふるさと
学習が出来る(自然・
まつり・人が揃っている)

子供と大人の交流

市民が集う場所で
アピール

中学生リーダーの活動
を光市全体への発信

高齢者の知識・
体験の活用

公民館活動の企画運営
に中高生を参画させる

ふるさとウォーキング・
ハイキングなどをする
(光の良さを感じることが
出来る)

学校の空き教室の
利用(お年寄りも
学校へ)

特色ある高
校をつくる

峨嵋山・普賢寺の
観光資源としての活用

子供がいるから学校がある。
地域が元気になる(牛島は無
くなった)

取組の役割分担を考えよう

